

WX310J

ファームウェアアップデートプログラム 実行手順説明書(Macintosh 用)

2009年10月16日

 日本無線株式会社

1. 動作環境

動作確認 OS : Mac OS 9.2 ~ 9.2.2
1、 2、 3、 6 Mac OS 10.2 ~ 10.4.1、 10.4.3 ~ 10.6.1
HDD 空き容量 : 50M バイト以上
その他 : カーボンライブラリー(CarbonLib)Ver.1.5 以上が必要 4
 StuffitExpander Ver.5 以上が必要 5

- 1 Macintosh、MacOSはApple Computer, Inc.の登録商標です。
- 2 上記以外のOSバージョンでは正常に動作しない事を確認しております。また、上記OSを搭載していても機種によっては正常に動作しない場合があります。
- 3 MacOS 10.xのクラシックモードでMacOS 9.x用アップデートプログラムを実行した場合、実行エラーとなってプログラムが動作しません。
- 4 カーボンライブラリーのバージョンが1.4以下の場合、正しく表示が行われない場合があります。
- 5 圧縮・解凍ツールStuffitExpanderのVer.4以下の場合、解凍が出来ない場合があります。
- 6 v10.4.2 は非対応となります。詳細は<http://www.jrcphs.jp/faq/qa1900.html#qa1908>をご覧ください。

2. ファームウェアアップデートプログラムを実行する前に

安全にファームウェアアップデートを行って頂くために、以下の項目をご確認の上、アップデート作業を行って下さい。

下記項目が満たされていない状態でファームウェアアップデートを実行した場合には、アップデートが正常に終了しなかったり、弊社製品 WX310J(以下、「本電話機」と記載)が正常に動作しなくなる場合があります。

また、ファームウェアアップデート作業は、お客様の責任において行って下さい。

1. ファームウェアアップデート作業中は、**パソコンの電源を落とさない**ようにして下さい。
 - ・ パソコンの電源設定は常にON状態に設定して下さい。
 - ・ ノートパソコンの場合、パソコンのACアダプターを接続し、常に電源供給された状態にして下さい。
 - ・ 停電等でPCに電源が供給されない状況にならない様にして下さい。
 2. ファームウェアアップデート作業中は、**本電話機の電源を落とさない**で下さい。
 3. ファームウェア書き込み中はパソコンと接続している **USB ケーブルを絶対に抜かない**で下さい。

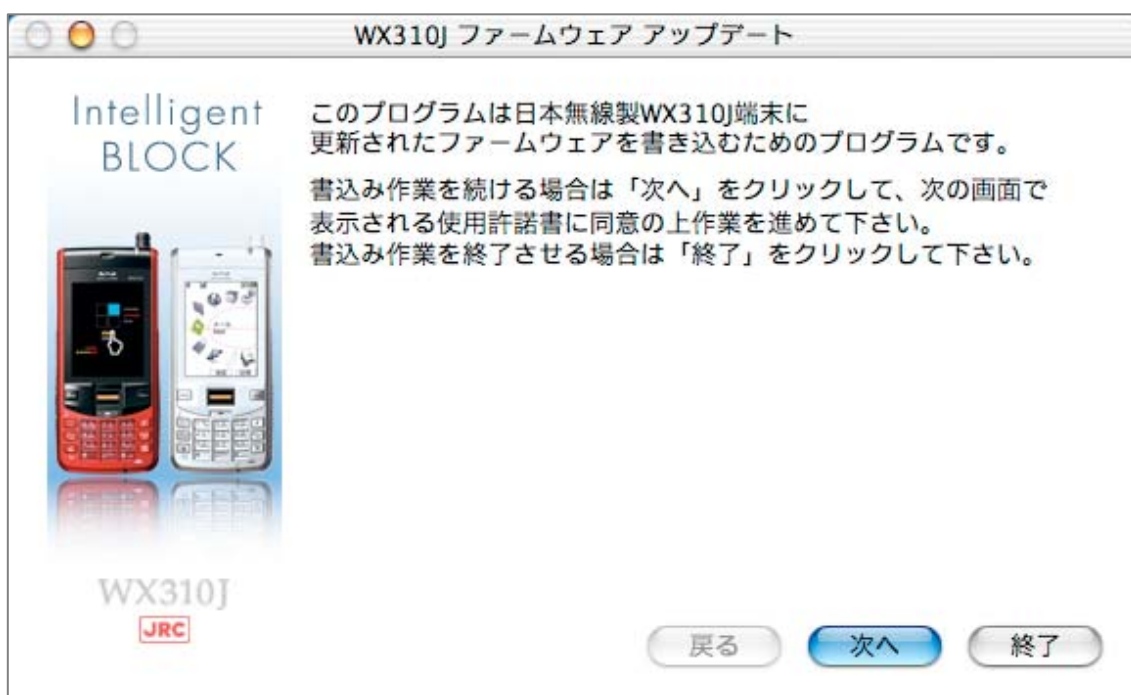
また、ファームウェア書き込み終了後、本電話機は再起動します。待ち受け画面になってから、USB ケーブルを抜いて下さい。
 4. ダイアルアップ接続している場合は切断して下さい。
 5. スクリーンセーバは「なし」に設定して下さい。
 6. 他の起動中のアプリケーション(特に、タスクトレイに表示される常駐型アプリケーション)は必ず終了して下さい。
 7. 本電話機の画面上に表示されている電池レベルが目盛り 2 以上になっていることを確認して下さい。 1
 8. 大切なデータ(電話帳等)は、「Intellisync for JRC」や「H"問屋」等を利用して、予めパソコンへバックアップしておくことをお勧めします。本体バックアップメニューにより、miniSD カードへのバックアップも可能です。
- 1 目盛り1以下では本電話機は「電池容量が足りません充電して下さい」というメッセージを表示してアップデートが実行できないようになっております。

3. ファームウェアアップデート作業手順

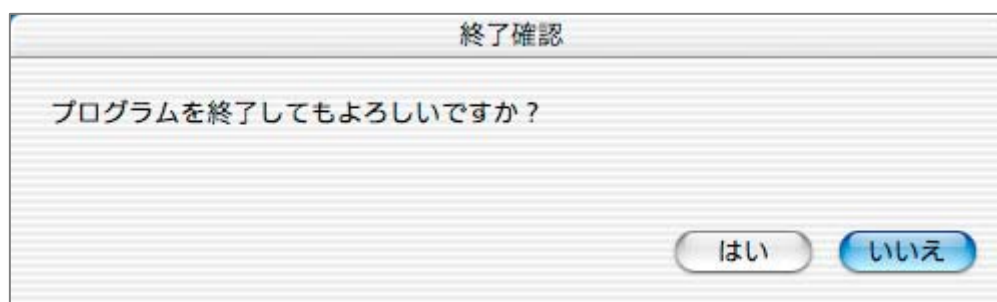
3.1. Mac OS 10.x の場合

手順(1) ダウンロードしたファイル”wx310j-v125_OSX.sit”をダブルクリックします。アプリケーションが起動されない場合は、同じフォルダに作成されたファイル”wx310j-v125_OSX.dmg”をダブルクリックして下さい。それでもアプリケーションが起動しない場合は、作成された「ファームウェア アップデート」フォルダ内のファイル”Pdl(.app)”をダブルクリックします。

手順(2) 下記起動画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



[終了]ボタンをクリックすると、以下のプログラム終了確認画面が表示されます。[はい]をクリックするとプログラムを終了し、[いいえ]をクリックすると元の画面に戻ります。以下の(3)～(6)の画面で[終了]ボタンをクリックしても同様の動作となります。



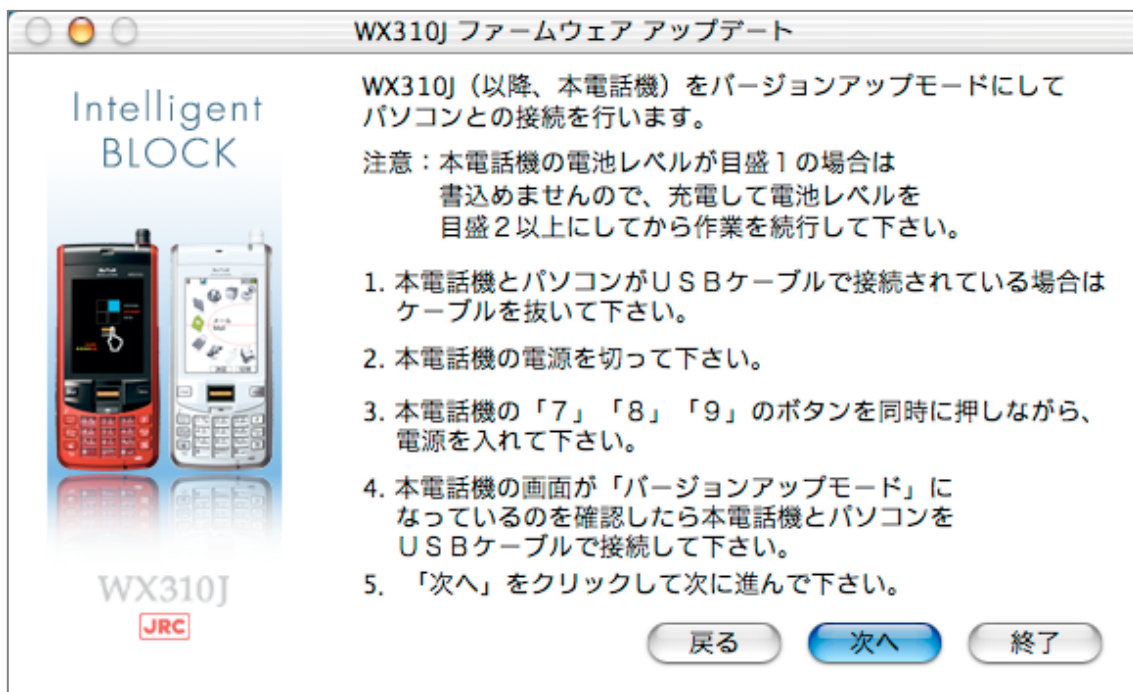
- 手順(3) 使用許諾書に目を通した後に、「同意する」をチェックし、[次へ]をクリックします。「同意しない」にチェックしたまま[次へ]をクリックした場合は、プログラム完了画面に移行し、プログラムを終了します。



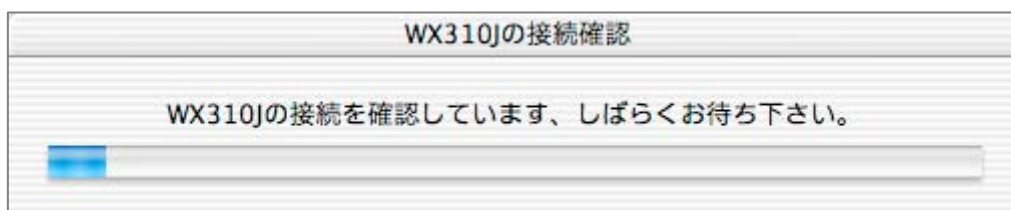
- 手順(4) 以下の確認画面が表示されたら、手順に従って[次へ]をクリックします。



手順(5) 書き込みを行う際の準備の説明が表示されますので、本電話機を下記画面の指示どおりに操作・接続した後、[次へ]をクリックします。



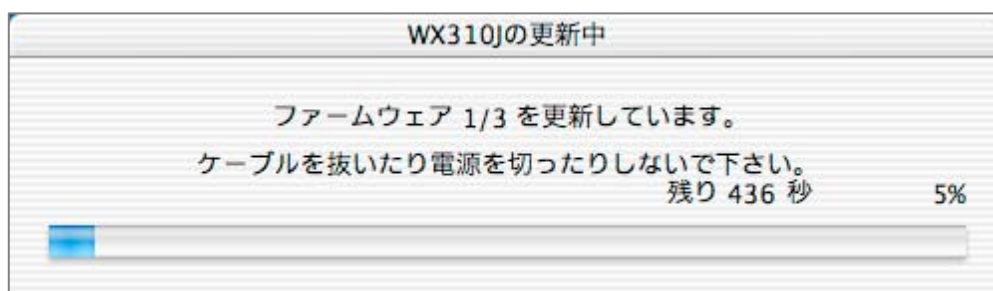
以下の接続確認プログレスバーが表示されます。



手順(6) 本電話機がパソコンと接続されていて、検出が正常に行われると、以下の更新準備完了画面が表示されます。プログラムの書き込みを行う際は、[次へ]をクリックします。



手順(7) 以下のファームウェア更新中プログレスバーが、更新するプログラムの個数分順次表示されます。



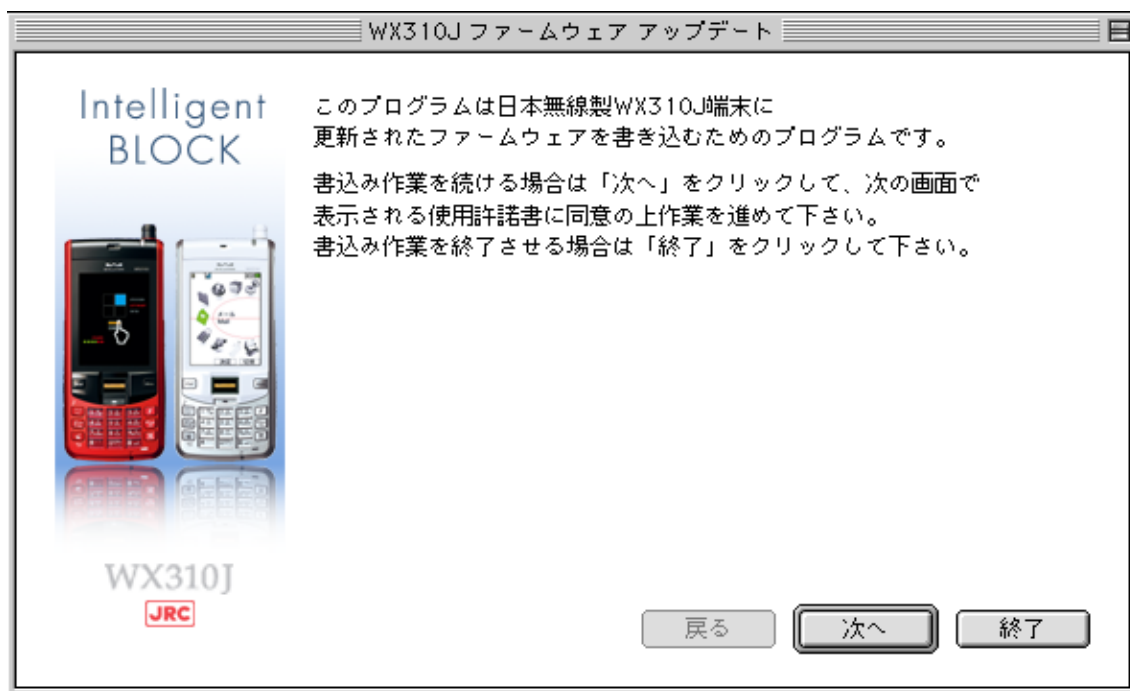
手順(8) アップデートが完了すると、以下の書き込み完了画面が表示され、本電話機が再起動されます。[完了]ボタンをクリックすると、プログラムが終了します。



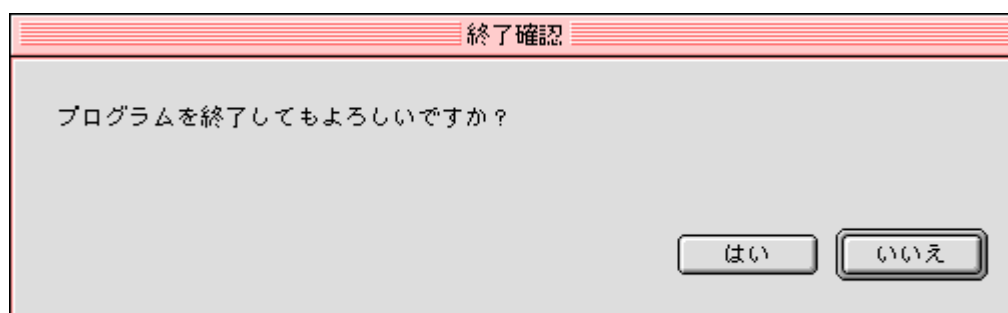
3.2. Mac OS 9.x の場合

手順(1) ダウンロードしたファイル”wx310j-v125_OS9.sit”をダブルクリックします。アプリケーションが起動されない場合は、同じフォルダに作成されたファイル”wx310j-v125_OS9.img”をダブルクリックして下さい。それでもアプリケーションが起動しない場合は、作成された「ファームウェア アップデート」フォルダ内のファイル”Pdl.app”をダブルクリックします。

手順(2) 下記起動画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

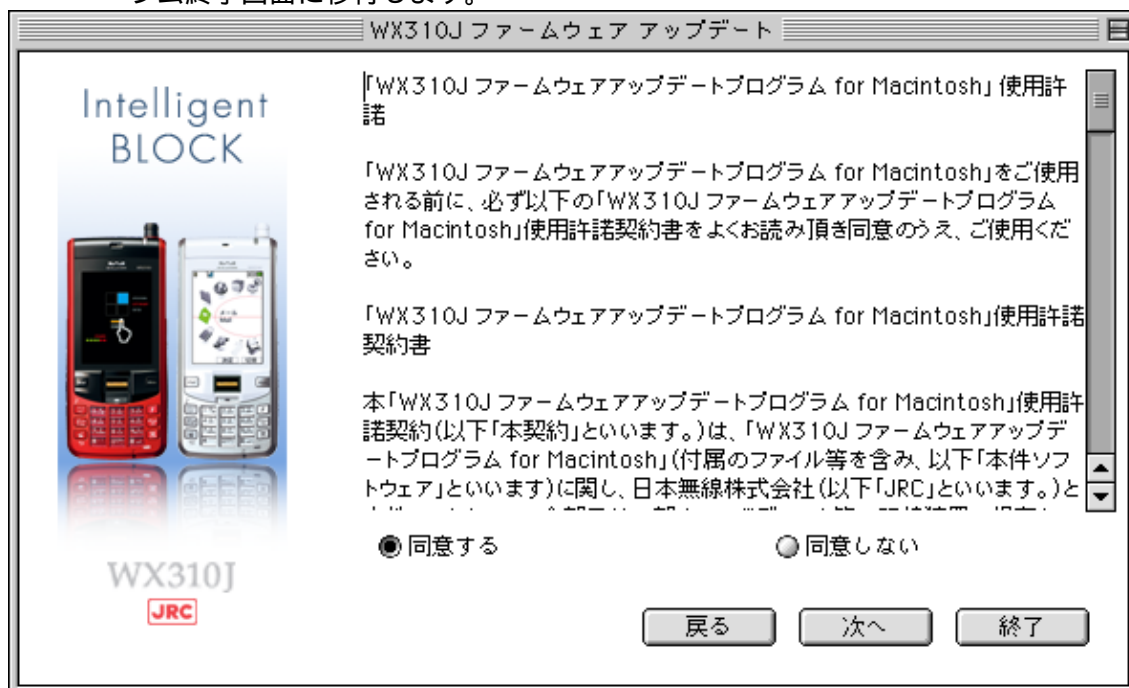


[終了]ボタンをクリックすると、以下のプログラム終了確認画面が表示されます。[はい]をクリックするとプログラムを終了し、[いいえ]をクリックすると元の画面に戻ります。以下の手順(3)～(6)の画面で[終了]ボタンをクリックしても同様の動作となります。



手順(3) 使用許諾書に目を通した後に、「同意する」をチェックし、[次へ]をクリックします。「同意しない」にチェックしたまま[次へ]をクリックした場合は、プログ

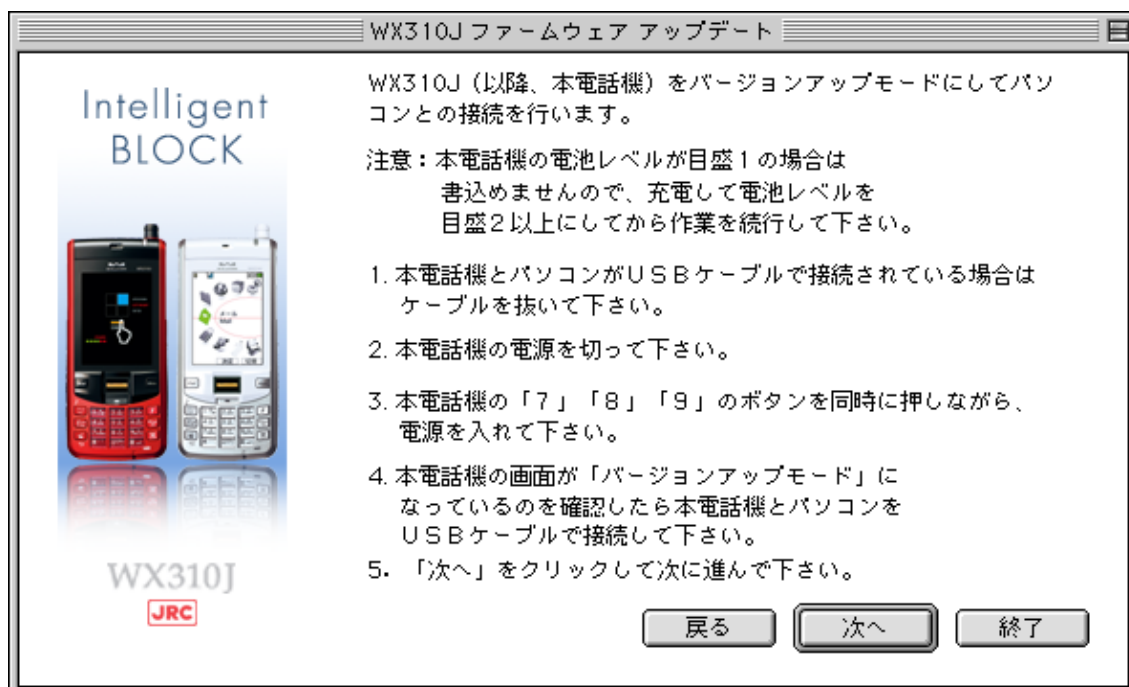
ラム終了画面に移行します。



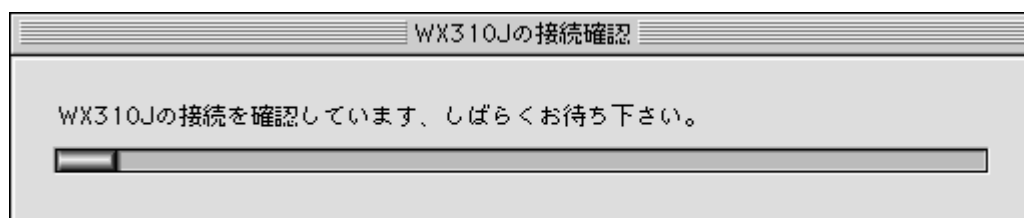
手順(4) 以下の確認画面が表示されたら、手順に従って[次へ]をクリックします。



手順(5) 書き込みを行う際の準備の説明が表示されますので、本電話機を下記画面の指示どおりに操作・接続した後、[次へ]をクリックします。



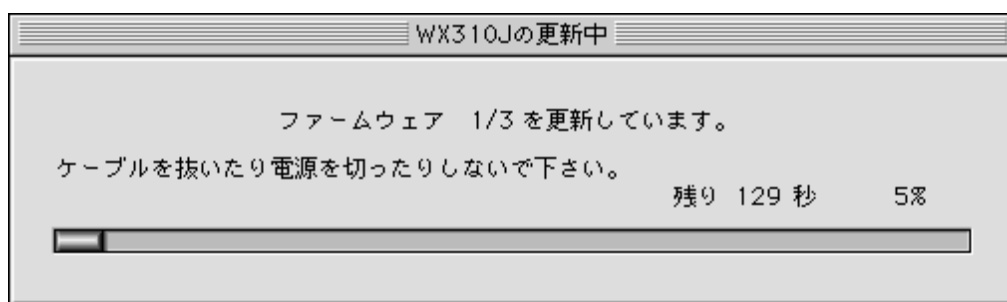
以下の接続確認プログレスバーが表示されます。



- 手順(6) 本電話機がパソコンと接続されていて、検出が正常に行われると、以下の更新準備完了画面が表示されます。プログラムの書き込みを行う際は、[次へ]をクリックします。



- 手順(7) 以下のファームウェア更新中プログレスバーが、更新するプログラムの個数分順次表示されます。



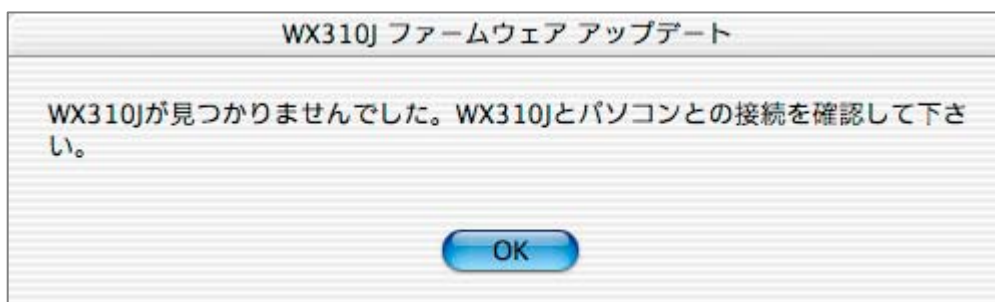
手順(8) アップデートが完了すると、以下の書き込み完了画面が表示され、本電話機が再起動されます。[完了]ボタンをクリックすると、プログラムが終了します。



4. トラブルシューティング

以下の説明では、特に断りのない限り Mac OS10.x の画面を用いて記述いたします。

事象 1 . 「WX310Jが見つかりませんでした。WX310Jとパソコンとの接続を確認して下さい。」という下記警告メッセージが表示された場合：



USBケーブルが外れているか、USBポートが何らかの原因でクローズされていない事が考えられます。

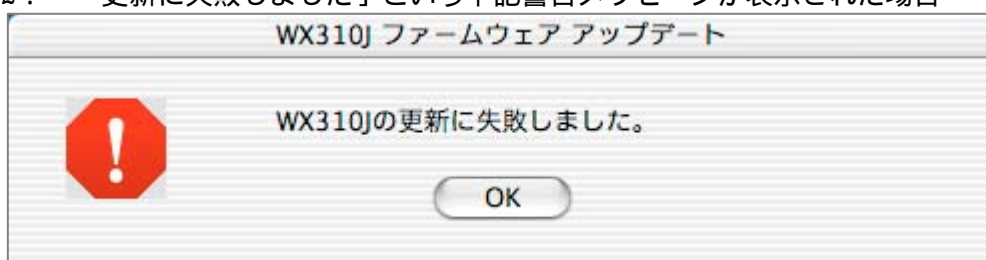
(1) USBケーブルが外れている場合

[OK]ボタンをクリックして「ファームウェアアップデート作業手順」の手順(6)からアップデート作業を再実行して下さい。

(2) USBケーブルが接続されている場合

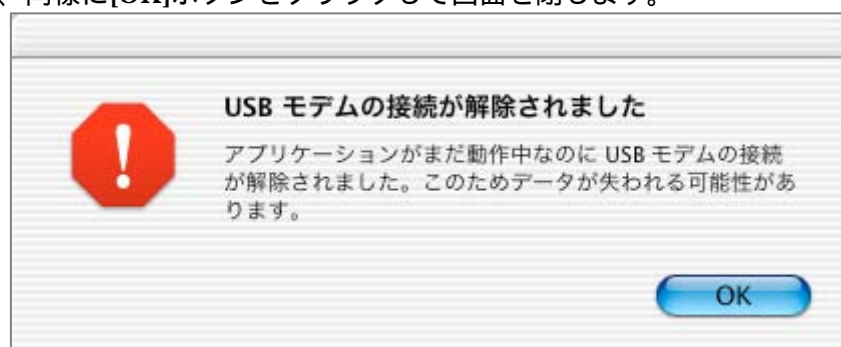
上記画面にて[OK]ボタンをクリック後、戻った画面の[終了]ボタンをクリックして、プログラムを一旦終了させて下さい。次に、本電話機からUSBケーブルを抜いて、コンピュータを再起動して下さい。その後、「ファームウェアアップデート作業手順」の手順(1)からアップデート作業を再実行して下さい。

事象 2. 「更新に失敗しました」という下記警告メッセージが表示された場合



ファームウェアを本電話機へ書き込み中に、送信した書き込みコマンドに対する端末からの応答が一定時間無い場合に表示されます。このメッセージが表示された場合は、以下の手順でアップデート作業を再実行して下さい。

- (1) [OK]ボタンをクリックして、上記画面を閉じます。以下の画面が表示された場合は、同様に[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。



- (2) 以下のプログラム終了画面に移行するので、[完了]ボタンでプログラムを終了します。



- (3) USBケーブルを抜き、電池を1回抜き差しして、「7」「8」「9」のボタンを同時に押しながら電源を入れます。
- (4) もう一度、本ドキュメントの「ファームウェアアップデートを実行する前に」にある項目を確認した上で、「ファームウェアアップデート作業手順」の手順(1)からアップデート作業を再実行します。

それでも再度「更新に失敗しました」メッセージが表示される場合には、弊社のサポートセンターまでご連絡下さい。

5. ご連絡先

JRC サポートセンター

一般電話から： Tel. 0570-003899

ウィルコムからの電話・携帯電話から： Tel. 0422-45-7772

受付時間： 9:00～17:00 (土日祝祭日除く)

お問い合わせは、電話のみで受け付けております